



やまこし

2000
12月
第389号



●発行/山古志村役場

〒947-0200 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一

電話 〇二五八五九一三三三〇
FAX 〇二五八五九一三三三二

●編集/総務課 ●印刷/大川印刷株式会社

| 日 | 内容 | あまやち会館宿泊予約状況 |
|--------|--|--------------|
| 1(金) | | |
| 2(土) | | × |
| 3(日) | | |
| 4(月) | | |
| 5(火) | ・年金定例相談日 村民相談室 ・麻疹 午後2:00~2:05 種学原診療所 資源ごみ(ペットボトル) | 休 |
| 6(水) | ・麻疹 午後2:00~2:15 山古志村診療所 | |
| 7(木) | | |
| 8(金) | | |
| 9(土) | にこにこキッチン(小学生料理教室) | × |
| 10(日) | | |
| 11(月) | | |
| 12(火) | 資源ごみ(容器包装プラスチック類) | 休 |
| 13(水) | | |
| 14(木) | | |
| 15(金) | ・びよちゃんサークル 午前9:30~11:30 | |
| 16(土) | | × |
| 17(日) | | |
| 18(月) | | |
| 19(火) | 資源ごみ(空缶・空ビン) | 休 |
| 20(水) | | |
| 21(木) | | |
| 22(金) | ・小・中学校終業式 | |
| 23(土) | 天皇誕生日 ・青空ほうけん塾クリスマスパーティー 9:00~ | × |
| 24(日) | | × |
| 25(月) | ・村民体育館休館日 | |
| 26(火) | 埋立ごみ(埋立プラスチック類) | 休 |
| 27(水) | 埋立ごみ(金属・ガラス・陶器類・不燃粗大) | |
| 28(木) | 御用納め | |
| 29(金) | ・村民体育館休館日 | |
| 30(土) | ・村民体育館休館日 | |
| 31(日) | ・村民体育館休館日 | |
| 1/1(月) | 元旦 ・村民体育館休館日 | |
| 2(火) | ・村民体育館休館日 | |
| 3(水) | ・村民体育館休館日 | |
| 4(木) | 仕事始め 資源ごみ(ペットボトル) | |
| 5(金) | | |
| 6(土) | | |
| 7(日) | ・消防出初式 9:00打鐘 | |

あまやち会館宿泊予約状況(11月20日現在) 毎週火曜定休日
×満員です △早めに予約を 空欄は利用できます。

はんにゃたっぴアイドル

げん き 元気ちゃん

平成10年12月15日生まれ 一桂 谷一
小池 正瑠・典子さん

こんにちは。元気です。毎日お兄ちゃんお姉ちゃんにかわいがられ??強くたくましく育っています。工事の車が大好きで「ヨンボ、ベト、ザックン。ダンプ、ジャリ、パイ。」と今日も元気土建は大忙し。一緒に働くお友達募集中です。



ナイター営業日決定!

十二月から三月までのナイター営業日が決定しましたので、皆さんにお知らせします。今シーズンからスノーボードも滑走可能になり、レンタル用も用意されています。スキーカーニバルも企画いたしますので村民のみならずご利用いただきたいと思えます。ナイターシーズン券大人 一万円 小人 八千円 シーズン券 大人 一万八千円 小人 一万三千円 ナイター付 シーズン券 小人 一万八千円

| 2001 1 | | | | | | | 2000 12 | | | | | | |
|--------|----|----|---|----|---|---|---------|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | 1 | ② | ③ | 4 | ⑤ | ⑥ | | | | | | 1 | 2 |
| 7 | 8 | 9 | ⑩ | 11 | ⑫ | ⑬ | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 14 | 15 | 16 | ⑰ | 18 | ⑱ | ⑳ | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 21 | 22 | 23 | ⑳ | 25 | ㉑ | ㉒ | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 28 | 29 | 30 | ⑳ | | | | 24 | 25 | 26 | ㉗ | 28 | ⑳ | ㉓ |

| 3 | | | | | | | 2 | | | | | | |
|----|----|----|---|----|---|---|----|----|----|---|----|---|---|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | 1 | ② | ③ | | | | | 1 | ② | ③ |
| 4 | 5 | 6 | ⑦ | 8 | ⑨ | ⑩ | 4 | 5 | 6 | ⑦ | 8 | ⑨ | ⑩ |
| 11 | 12 | 13 | ⑭ | 15 | ⑮ | ⑯ | 11 | 12 | 13 | ⑭ | 15 | ⑮ | ⑯ |
| 18 | ⑰ | 20 | ⑳ | 22 | ㉑ | ㉒ | 18 | 19 | 20 | ㉑ | 22 | ㉑ | ㉒ |
| 25 | 26 | 27 | ㉑ | 29 | ⑳ | ㉑ | 25 | 26 | 27 | ㉑ | | | |

なお、都合により営業日の変更があるかもしれません。詳しくは、古志高原スキー場(Tel 59-3500)に問い合わせ下さい。

いきいき地域づくりのつどい



九十名の参加者で開催!

- 村政功労者の表彰 P2
- 産業まつり P3
- 総合計画アンケート調査結果 P4-5
- スナップショット P6

村政功労者の表彰

十一月三日、村条例に基づく村政功労者の表彰式が役場において行われました。

この表彰は、村の教育・保健福祉・産業・消防防災や政治など各分野にわたり村政の発展に貢献された方や村行政に積極的に協力された方などに対し、その功績を讃えるため毎年行っているものです。

今年も、それぞれの分野で活躍された十二名が表彰されました。

表彰式では、長島村長が式辞を述べ、一人一人に表彰状と記念品を贈りました。

また、渡辺村議会議長から祝辞をいただき、受賞者を代表して酒井省吾さんが謝辞を述べました。



表彰式当日の様子

受賞者：川上卓夫さん、酒井省吾さん、坂牧世伊子さん、長島村長、青木輝一さん、渡辺議長、小幡正夫さん、川上孫一さん、齊藤末松さん

受賞者、次のとおりです。
(順不同)

特別功労 村長永年勤続
酒井省吾さん(虫 亀)
山古志村長として二十年以上在職。誠実、勤勉に職務に精励し、村政の発展に尽くされました。

特別功労 消防団長永年勤続
川上孫一さん(大久保)
消防団に三十九年間在職し、その間消防団長を十七年間、副団長を七年間務め、消防防災に尽くされました。



謝辞を述べる酒井さん

消防団員永年勤続
佐藤 清さん(虫 亀)
消防団員として二十年以上在職し、消防防災に尽くされました。

川上卓夫さん(種学原)
消防団員として二十年以上在職し、消防防災に尽くされました。

小幡正夫さん(種学原)
消防団員として二十年以上在職し、消防防災に尽くされました。

橋 武則さん(種学原)
消防団員として二十年以上在職し、消防防災に尽くされました。

関 信一さん(梶 金)
消防団員として二十年以上在職し、消防防災に尽くされました。

五十嵐忠史さん(木 籠)
消防団員として二十年以上在職し、消防防災に尽くされました。

除雪臨時職員永年勤続
青木輝一さん(油 夫)
除雪オペレーターとして二十八年勤務し、冬期間の交通確保に尽くされました。

役場職員永年勤続
齊藤末松さん(池 谷)
役場職員として二十五年以上在職し、村行政の発展に尽くされました。

坂牧世伊子さん(種学原)
役場職員として二十五年以上在職し、村行政の発展に尽くされました。

佐藤雅俊さん(間内平)
役場職員として二十五年以上在職し、村行政の発展に尽くされました。



式辞を述べる長島村長

なお、表彰式当日は、都合により橋武則さん・関信一さん・五十嵐忠史さん・佐藤雅俊さんは、欠席されました。

産業まつり

米のつかみ取りに 人気!

―第二十三回産業まつり―
農産物品評会と特産品の即売を行う産業まつりが十一月三日、役場前を会場に行われ約二千二百人が来場しました。

二農協・漁協・ゆきぐに企画・竹沢営農集団・桂谷営農集団・虫亀営農集団・池谷営農集団・肥育牛生産組合・特産品の会・郵便局・民芸品クラブなど多くの参加により大変活気のある産業まつりとなりました。

村長の開会宣言と花火により開会され、実行委員の鏡割りにより、樽酒が振る舞われました。品評会には農家が丹精込めて



村長による開会宣言



実行委員による鏡割り

作った米・大豆・白菜等が二十四点出品され、金賞受賞者は表彰式で表彰されました。

農産物品評会金賞受賞者

- ★穀 類 小川権平 (玄米) ・小川八一郎(大豆)・高野シズ(小豆)
- ★いも類 浅染伊吉(山芋) ・藤井才智(山芋) ・関厚子(里芋) ・小川秀夫(じゃがいも)
- ★葉菜類 小池五郎作(野沢菜) ・小幡勝(セロリ) ・坂牧イシ(白菜) ・小池悦子(ネギ)
- ★根菜類 畔上進吉(大根) ・斉藤一(レンコン)
- ★果実類 樺沢重(くり) ・小池五郎作(柿)
- ★その他 浅染五郎清(かぐらなんばん)

四季のやまこし写真コンテスト表彰

第十三回四季のやまこし写真コンテスト村長賞の表彰が農産物品評会の表彰式に続いて行われ、広川信俊さん(長岡市)が村長賞の賞状・トロフィー・賞金十万円を受賞しました。



見事に村長賞受賞



金賞を受賞した小川八郎さん(小松倉)

長さ出来ばえを競う

―縄ない選手権大会―
制限時間内に縄の「長さ」と「出来ばえ」を競う「縄ない選手権大会」に十一チームが出場しました。

縄をなう機会がないにも関わらず、参加者は昔を思い出しながら「早く!」「長く!」「きれいに!」縄をなっていました。

優勝は、長さ一五・一五m(四五・四五点)、出来ばえ三六点、合計八八・四五点を獲得した「じよんのび竹老」チームが見事に優勝しました。



素晴らしい手の動き

また、米の掴み取り・山芋のセリ・ボン菓子等の配付・スーパーマリオのふわふわなど、子供から大人まで楽しめる産業まつりとなりました。



杵つきもち大好評

ドライフラワーアレンジメント

農村地域生活アドバイザーの坂牧あつ子さん(種学原)・長島久子さん(虫 亀)・星野京子さん(竹沢)によるドライフラワーアレンジメントも産業まつりに参加しました。



総合計画アンケート調査結果(十一月号続き)

十一月号に続きアンケート調査の集計結果を公表いたします。

問16-1 村の農業振興のためには、どのようなことが必要と考えますか。

- 生産性の高い、作物栽培を促進し、利雪農業等の新たな農業の展開を図るべきである。 二七・四%
- 農業後継者対策をすすめるべきである。 二〇・四%
- 錦鯉や畜産の振興を図るべきである。 一五・一%
- 上位三つとなります。

問16-2 農業を営んでいる方におたずねします。

- イ お宅の農業形態は次のどれにあたりますか。
 - 専業農家 一一・八%
 - 第一種兼業農家 一五・〇%
 - 第二種兼業農家 七三・二%
- ロ 今後の農業についてどのように考えますか。
 - 農業もやるが、兼業を主にしていきたい。 三九・七%
 - 現状のままいきたい。

問16-3 今後、商工業の発展に必要なことは、どのようなことと考えますか。

- 地場産業の育成や労働力の確保に取り組みべきである。 四三・六%
- 村で工業団地を造成し、工業を誘致するべきである。 二八・五%
- 上位二つで五〇%以上を占めています。

問17 山古志村では、観光開発を進めてきましたが、今後

- も村の重要施策となっていくと思われれます。観光開発の今後の進むべくありかたについて、あなたの考えをお聞かせ下さい。
- 四季を通じて観光客が訪れるような開発を進めるべきである。 三〇・三%
- 自然をなるべくそのまま活用するような開発を進めるべきである。 二四・二%
- 上位二つで五〇%以上を占めています。

問18 豊かな自然環境を持つ山間農村地域における、町おこし・村おこし・ふるさと創生がすすめられております。山古志村においても二十一世紀を創造し、豊かな村民生活を築いていくためには、どうしたらよいか、あなたのアイデアがございましたらお聞かせください。

- 各地域でなく、村全体がレジャースポットになるようにしてみたらどうか。
- 山村留学先になってはどうか。
- 豊かな自然を生かし、錦鯉、關牛、山菜など山古志のもついろいろな物を連結させて考えて行くべき。
- 村民総参加をして、役者・芸人・歌手を発掘するオーディションを年一・二回行ったらどうでしょうか。
- 子供から老人まで一人一人が元気な村。なんでも言い合える村がいいなあと思います。具体的なアイデアと言われても難しいけれど、とりあえず、住民みんなの意見をアンケートだけでなく吸い上げてほしい。例えば、部内総会を通り越して村民総会なんてやるのはいいか？あと、村民全員が何か村の役員(簡単なものでいいから...)をやるのはどうか。要は一人一人の参加意識を高めるための手段があったら良いと思う。
- 各家庭(世帯)ネット化。高齢化が進み、地域住民が互いに支えあっているシステム作りが必要。
- 村内を歩いていると、各家庭で色々な草花を植えて楽しんでます。これを地区ごとに花が一緒に咲くように指導して各地区四季を通じて花いっぱいになる様にすると観光になると思う。花の名所にするべきだ。
- 山村体験ツアーを四季に合わせて行ったらどうですか。
- 山村体験ツアーを四季に合わせて行ったらどうですか。

の考えを聞かせてください。

問20 現在、厳しい村財政のなか、住民の要望に答えるべく、経費の節約を図りながら計画を実行していく考えですが、その対策として、どのような方向が望ましいか、あなたの考えを聞かせてください。

- 将来も現在のままで良い。 五九・四%
- 将来とも現在のままで良い。 四〇・六%

問21 交通、生活環境、教育文化、スポーツ、保健医療、社会福祉、産業振興、若者定住、地域づくり、行財政改革等なんでも思っていることを記述してください。

- 村の行政のなかで、組織・機構・施設の統廃合を行い、業務の簡素化や効率化を図るべきである。 三一・六%
- 山間農業の財政援助を、より強化すべく国に働きかけるべきである。 二二・九%
- 職員教育を行い、サービスの向上に努めるべきである。 一七・二%
- 上位三つとなります。

問22 広報やまこし十一月号四ページの特別会計決算の中で、簡易水道特別会計のグラフが抜けておりました。訂正してお詫びいたします。

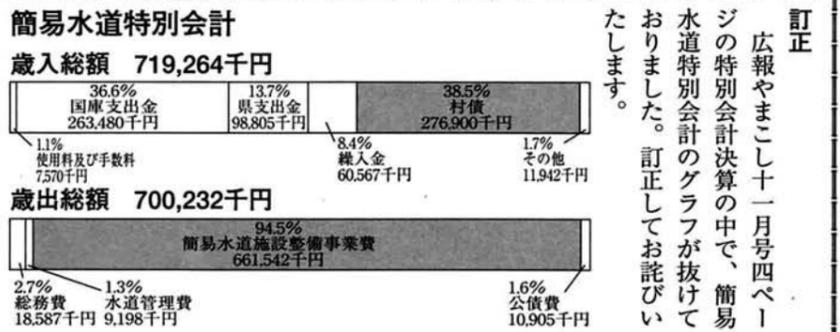
訂正
 広報やまこし十一月号四ページの特別会計決算の中で、簡易水道特別会計のグラフが抜けておりました。訂正してお詫びいたします。

- 村と住民が一つになって何か出来ないだろうか。例えば、祭りとか村おこしになる様なもの。
- 水道、浄化槽を推進する。
- 子供たちがもっと広くスポーツにふれる機会をつくって欲しい。
- 除雪を良くしてほしい。
- カルチャーセンターを作ったって欲しい。英会話を勉強したい。
- 老人をかかえての共働きの家庭が増えている。保育所のように朝働きの前に行けるあずけ、仕事帰りに迎えに行けるような施設があると、絆もたれずに、介護する人も安心。老人も一人で過ごすよりも刺激もあり、良いと思われれます。現在のなごみ苑では時間が短すぎるのではないのでしょうか。
- 消防職員や駐在所の方に協力してもらい、安全対策や災害時に必要な備えなどを教えてもらう。日頃より接することにより親しみや身近に感じてもらい、交流がもてるのではないかと。
- 村の自然は必ず残したい。その自然を利用し、四季を通して観光客が訪れるような村にしてほしい。
- 山古志地内でもっと働ける所を作った方がいいと思う。
- 子供たちが素直で伸び伸びしている。

- 役場職員が先頭になって他市町村に転出するような感じがする。このように思っているのは私だけではないと思います。山古志村で一生過ごしていきたいくなるような行政を職員自ら真剣に考えてもらいたい。(村の職員は、山古志村に住居を構え住民であることなど)
- 村内在住者に限り、職員採用してほしい。山古志村から移転し、村外で居をかまえて役場等で働いている人が多いのはおかしいと思います。若者定住の為に、離職してもらい、若者の採用をすべきだと思います。
- 若者定住といって村が頑張っているのに、村の職員が村外へ居住生活して、職場のため村へ出勤してくるのには矛盾を感じます。
- 人口の少ない村なのだから、日本の中でも同規模の村など意見交換を活発にして、保健医療、社会福祉の充実を図ってほしい。
- 時間外保育という制度があると核家族でも安心して女性も働けると思っています。
- 将来広域行政(近隣自治体との合併)に移行を想定した重点施策の推進①広域行政に対する住民意識の高揚対策②広域化を

- 想定した公共施設の整備促進③下水道等生活環境の整備促進④広域化を見通した道路整備⑤地場産業の育成と生産組織の充実⑥職員教育と人材育成⑦自然環境を生かした観光事業の整備⑧文化遺産の発掘保存、等について村民対話のうえ具体的な推進計画を立案したらと考える。
- 今後は、山古志村も高齢者が益々増えると思われれます。そこで、年間を通して足・腰に負担をかけずに運動が出来る温泉プールを建設したらどうかと考えます。医療も大切ですが、それ以上に予防的な健康増進が必要だと思います。
- 補助金を見直して下さい。現在、農業・錦鯉・畜産などに、はたして補助金として支出した金額が投資効果(税金)として、村に入っているのでしょうか。投入しても投入しても投資効果のないものは、いいかげん見切りを付けて下さい。その分将来山古志村を背負って立つ若者たちに、経済・政治・文化を教育して山古志村を愛する心を植えつけましょう。
- 今の山古志村は老人ばかり金を使いきると思う。例えば老人ひとり十数万かけるのであれば、子供一人にも十数万、子供を育てる親にも十万円を使わなければ

- ばと思います。(実際の所を良く知らないで何とも言えないが...)また、村に残りたくても残りにくいと思っている人(例えば、今は家に入る独身次男が、長男が家に残れば、結婚して出ていくなど)などが村内の実家のすぐそばに、一軒家を持つような環境があればいいと思います。そのために空いている家、土地の村による買い上げ、又は借り上げ、低金利の融資、色々な工夫を議論して欲しい。また、子育て世代の負担軽減を行政地域一体で取り組んで、若者とその子供たちの住みよい環境づくりをして、他の地域と明らかに目に見える形で差別化して地元に残る若者を増やす政策をしてほしい。すでに残っている人達への支援は当然として、それ以上これからの世代への支援を明確に出して、ここに住みたいという人が増えるような政策をとってほしいと思います。
- 山古志村民だと自信を持って自分を主張できる人間を増やす。○役場の機構・効率化を真剣に考えるべき時と思う。
- 全国的な問題であるが結婚の推進について、あらゆる分野からこれを推進し、幸せの生活が一人でも多く出来るよう、国県地方公共団体等さらなるご努力



第五回そばまつり

第五回そばまつりが十一月十二日村民会館で行われ、手打ちそばの体験とそば昼食・餅つき体験が行われました。
村・下村営農集団が主催して行われたもので、七〇人が参加しました。参加者は、下村営農集団の方から指導を受けながら、悪戦苦闘してそば粉をこねていました。苦労した分出来上がったそばはおいしかったようで、みんなが笑顔でそばに舌鼓を打ちました。村外からの参加者も多く毎年楽しみにしています、との声も聞こえました。



おいしいそばができました

中山隧道フオーラム

十月二十九日(日)中山隧道と村民体育館で中山隧道フオーラムが行われ一五〇名の参加者が集まりました。
午前には、中山隧道探求会が行われ、地元小松倉の方々をガイドに先人の残した大きな文化遺産を探求しました。昼は、旧東竹沢小学校で小松倉の若い婦人方が作ってくれた豚汁をいただくながら、今岡さんから隧道について、説明がありました。午後からは村民体育館に会場を移して、「愛の鉄道」を鑑賞し



保存会の発起人会を発足

さわやか健康ハイキング

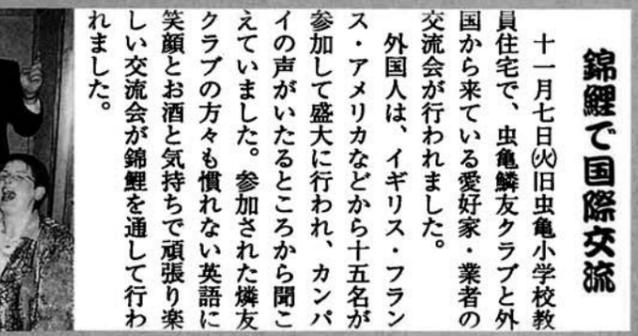
十一月十二日(日)素晴らしい秋晴れのなか、参加者三十七名を集めて、さわやか健康ハイキングが行われました。今年是小千谷市の山本山をハイキングするコースで市民の家から往復六キロを楽しく健康づくり出来ました。昼食は、山本山山頂の広場で食べ、レクリエーションを楽しんでから市民の家を目指しました。天候にも恵まれ楽しい、さわやかな健康ハイキングとなりました。



おいしい弁当を山本山で食べました

新宇賀地橋開通!

十月二十四日(火)新宇賀地橋の安全祈願祭と渡り初めが行われました。県会議員星野いさお様を初め県関係者・村議会議員・工事関係者・地域の方々のご出席をいただき、晴天に恵まれ盛大に開催されました。
国道二九一号線が今まで以上に便利になり地域の発展が期待されます。
渡り初めには、小川八一郎・キヨシ夫妻(小松倉)、藤井元一・千代子夫妻(梶金)、川上貴輝・幸恵夫妻(青空ちゃん(木籠)から参加していただきました。



「カンパイ」と楽しい時間が...

錦鯉で国際交流

十一月七日(火)旧虫亀小学校教員住宅で、虫亀鱗友クラブと外国から来ている愛好家・業者の交流会が行われました。
外国人は、イギリス・フランス・アメリカなどから十五名が参加して盛大に行われ、カンパイの声があいたところから聞こえてきました。参加された鱗友クラブの方々も慣れない英語に笑顔とお酒と気持ちで頑張り楽しい交流会が錦鯉を通して行われました。



芸の伝授もされました

新潟県錦鯉品評会

見事! 水産庁長官賞 五十嵐養鯉場
期日 十月二十八・二十九日
場所 小千谷市総合体育館 (小千谷市)
受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 優勝三席三色 青木 乙二
- 優勝二席秋翠 星野 要一
- 優勝一席白写り 長島養鯉場
- 優勝三席紅白 坂牧 雅良
- 優勝三席三色 ⑩養鯉場
- 優勝一席白写り 山中大養鯉場
- 優勝二席白写り 弥源治養鯉場
- 優勝三席白写り ⑨養鯉場
- 優勝一席三色 五十嵐養鯉場
- 優勝一席白写り 五十嵐養鯉場
- 優勝三席三色 藤井 久弘
- 準優勝三色 山松養鯉場
- 準優勝銀鯉昭和 弥源治養鯉場
- 優勝一席白写り 関 幸作
- 優勝一席変り 高達養鯉場
- 優勝二席白写り 長島養鯉場
- 準優勝三席 坂牧 雅良
- 優勝一席オレンジ黄金 星野 和弘
- 優勝一席五色 五十嵐養鯉場
- 優勝三席銀鯉昭和 ⑩養鯉場
- 優勝一席三色 五十嵐養鯉場
- 優勝一席あい衣 星野 和弘
- 準優勝三色 新太郎養鯉場
- 優勝一席ドイツ三色 丸 新
- 優勝三席三色 坂牧 雅良



国保「節目健診」のお知らせ

国保では今年度から、四十才以上の方を対象に「人間ドックによる節目健診」を全額補助で実施します。例年実施されている国保人間ドックとは別に、五年間国の補助を受けて行う事業です。



- 「一度人間ドックを受けてみようか。」
 - 「体調は良いけれど、本当に健康だろうか。」
 - 「とお考えの皆さん、是非ご利用下さい。」
 - 十二年度 国保被保険者であって 対象者 平成十二年四月一日現在「節目年齢」の方 (四十才、四十五才、五十才、五十五才、六十才)
 - 実施方法 該当者に通知し、希望を取りまとめて人間ドックを受けていただきます。
 - 費用 全額国保が負担します。
 - 実施期間 平成十二年十二月一日～十二月末日
- なお、十一月に実施されるコンピューター健康診断を受けていない場合は該当になりませんのでご注意ください。
既に国保のドックを受けている方には自己負担額を払い戻します。
詳しくは該当者宛の通知をご覧ください。
問い合わせ先 村民課村民係五九一三三三三

臨時村議会

十一月七日(火)臨時村議会が召集され、提出された議案が議決されました。
議案
・山古志村簡易水道事業調整池築造工事請負契約締結事項の変更について
請負契約の金額が、六、八七五、五千円から、六、八二二、五、八五〇円に変更されたものです。

いきいき地域

十一月十七日(金)なごみ苑で、いきいき地域づくりのつどいが行われ村内から八十六人、村外から六名の参加者がありました。村内十地区でいきいき会が開設され各地区の取り組み事例の発表や寸劇などが行われ「お年寄りの寄り合いの場」の更なる利用が呼びかけられました。



選成バレーボール大会

日時 十一月一日
十一月十七日
会場 村民体育館

八チームの参加で行われた今大会は総当たり戦による白熱した試合が繰り広げられました。高校生や青年など幅広い年代の参加で大会も大変盛り上がりました。

第二十一回大会の最優秀選手は五十嵐滋之さん(御令室)が見事に獲得しました。

大会結果は次のとおりです。

- 優勝 御令室(ママさん) 七勝一敗
2位 梅ロイヤル(虫亀) 七勝一敗
3位 かわらなきや(竹沢東竹沢) 六勝二敗
4位 ベックンチ
5位 LOOSE(高校生チーム)
6位 ヤクバ
7位 土曜の夜熱狂
8位 T・V・C
優勝した御令室は、ヤクバに一敗しただけで、粘りと根性を十分に発揮し、「山古志ママさ



優勝した御令室のみなさん



最優秀選手賞の五十嵐さん

銀婚式

二十五を迎えて十一月二十三日、村民会館で銀婚式記念パーティーが行われました。十月十九日から計四回銀婚式のための成人講座が開かれており、閉講式と合わせた記念のパーティーです。六組十二人が出席し記念品の贈呈が行われ、来賓や講師の方々から、お祝いや激励の言葉も贈られました。

また、出席者を代表して佐藤清・和子夫妻から誓いのことが述べられました。



誓いのことば 佐藤清・和子夫妻

○銀婚式を迎えられた方(順不同・敬称略)
小川久男・キヨエ(種芋原)
坂牧金二・世伊子(種芋原)
樺沢松平・タイ子(種芋原)
佐藤清・和子(虫亀)
田中博・孝子(虫亀)
田中勇次・陽子(虫亀)
田中孝一・八重子(虫亀)
畔上勝・満喜(楠木)
川上博巳・登志子(竹沢)
星野光夫・アヤ子(竹沢)
高野浩・キク(間内平)
以上十一組が銀婚式を迎えました。昭和五十年四月～五十一年三月婚姻届。



田中仁バンド
コンサート

十一月四日(土)村民体育館で田中仁バンドのギターコンサートが行われました。毎週火曜日に集まって、練習を積んだ成果を皆さんから楽しんでいただきたいと行われました。二部編成で行われ、第一部は「1st コール プロジェクト」によるコンサートが素晴らしい歌と演奏で行われ、第二部は、田中仁バンドのギターコンサートで、計十三曲が披露されました。練習の成果が充分発揮できたのではないのでしょうか。次回も期待いたします。



保育所入所児童の
受付と案内

平成十三年四月から保育所に入所を希望する児童の申込みを、次のとおり受付します。

★対象児童

家庭で保育する両親や祖父母が就労・病気などにより、保育ができない児童。

★定員

種芋原保育所 三十名
竹沢保育所 三十名

★保育料

国の徴収基準額から村で超過して決定します。

★保育時間

午前八時三十分～
午後四時三十分まで
(土曜日は、正午まで)

★受付期間 十二月一日～十八日
★申込先 保健福祉課又は各保育所

※あらかじめ送付してある申し込み用紙に記入して提出下さい。受付期間後であっても、家庭で保育できない事情ができた場合は、随時受付いたします。

四季のやまこし
カレンダー
予約募集!

平成十二年十二月二十九日まで
採用試験
平成十三年一月予定



みんなで協力!
きれいな除雪!

冬季間の生活道路確保のため除雪をお願いします。除雪したあとに雪を出したり、道路に車を放置しないでください!

- ◎雪を道路に捨てない。
- ◎集落内道路に駐車したり、物を放置しない。
- ◎道路沿いの越冬池、イクス等の施設には赤布で表示し(錦鯉など越冬中の場合)事故防止に努める。
- ◎除雪作業中は危険ですので、人も車も除雪車に近づかない。

職員募集!

社会福祉法人長岡三古老人福祉会の職員を募集します。
募集職種・採用人員
○看護職員 四名
○準介護職員 三名

診療所の休診

内科・歯科ともに年末年始は次のとおり休診いたします。
十二月二十九日
一月三日

年の瀬は
ゆとりと笑顔で
安全運転

平成十一年十二月十一日から三十一日までの二十一日間

年末の交通事故防止運動が行われます。
運動の重点は、
①高齢者の交通事故防止
②夜間における交通事故防止
③飲酒運転の追放

人権週間

十二月四日～十日は「人権週間」です

本年は、世界人権宣言採択五十二周年に当たり、「第五十二回人権週間」を実施します。
長岡人権擁護委員協議会
新潟地方方法務局長岡支局